

国際ロータリー第2840地区 2010-2011年度
青少年交換学生 歓送迎会 報告書

青少年交換委員会 委員長 峯岸 則幸

日 時 : 2010年7月18日(日) PM 4:00 ~ PM 5:30

場 所 : 群馬ロイヤルホテル

目 的 : 交換学生に対する歓送迎会及び1年交換受入・派遣学生共慰労会、
 1年交換派遣学生に対する壮行会、
 ホストクラブ・ホストファミリーに対する感謝状、
 1年交換学生受入に対する修了証授与式

出席者 : 63名

委員長による歓迎・壮行・そして1年間日本で、又、アメリカでの1年間を過した学生に対しての慰労も含めての挨拶、そして福田ガバナーより1年交換派遣学生に対し激励の言葉、そして帰国学生に対してねぎらいの言葉がありました。

牛久保直前ガバナーによる挨拶、並びにホストクラブの前橋RC・高崎東RC・安中RCへ感謝状の授与、ホストファミリーの皆様方、布施川さん、上代さん、都丸さん、平方さん、庭屋さん、吉野さん、松井さん、佐相さん、矢端さん、宮本さん、それぞれのファミリーへのねぎらいの言葉、そして1年間、大変ご苦労様でしたと感謝状が授与されました。



つづきまして、イアンマイケルスコット君とローレンエリザベスダルトンさんへ修了証の授与が成され、1年間日本で学んだ事をオレゴンに帰ってから、紹介して下さい。又、イアントーマス ロジャー君は7月3日に帰国いたしましたので、ホストクラブより郵送していただきました。

1年交換派遣学生の庭屋貴史君と、矢端名結さんに於いては予定には無かった帰朝報告を是非にと云う事で、スピーチをしたいとお願いされました。1年前からすると大変成長し、なにより積極的になっていました。二人共ブレザーの胸一杯にピンをつけ、誇らしげでした。

イアンマイケルスコット君・ローレンエリザベスダルトンさんもお礼の挨拶がしたいと申し出があり、涙に声を詰まらせる部分もありましたが、しっかりとした日本語の挨拶でした。

アメリカの学生・日本の学生共、口々にロータリーの皆様にこの機会を与えてくれた事に対し感謝申し上げます。と云われ、青少年交換プログラムに携われて大変幸せに思いました。

これからも宜しく御願いたします。

